

# 平成30年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年11月1日

上場会社名 セキ株式会社  
 コード番号 7857 URL <http://www.seki.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理本部長  
 四半期報告書提出予定日 平成29年11月2日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 証券アナリスト、機関投資家向け

上場取引所 東

(氏名) 関 宏孝  
 (氏名) 松友孝之  
 TEL 089-945-0111  
 配当支払開始予定日 平成29年12月1日

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	5,390	△2.3	59	△4.0	169	18.0	100	19.7
29年3月期第2四半期	5,519	△6.9	62	△77.6	143	△61.9	84	△25.9

(注)包括利益 30年3月期第2四半期 238百万円 (812.2%) 29年3月期第2四半期 26百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	24.25	—
29年3月期第2四半期	20.25	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第2四半期	17,583	13,686	75.8	3,200.38
29年3月期	17,246	13,503	76.2	3,154.88

(参考)自己資本 30年3月期第2四半期 13,331百万円 29年3月期 13,141百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	12.00	—	12.00	24.00
30年3月期	—	12.00	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	12.00	24.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成30年 3月期の連結業績予想(平成29年 4月 1日～平成30年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,900	3.4	156	△50.1	281	△40.4	170	△22.9	40.81

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

30年3月期2Q	4,508,000 株	29年3月期	4,508,000 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

30年3月期2Q	342,556 株	29年3月期	342,556 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

30年3月期2Q	4,165,444 株	29年3月期2Q	4,165,444 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期の連結業績に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、政府の経済政策や日銀の金融緩和政策の継続により総じて緩やかな回復基調が続いておりますが、北朝鮮を始めとした政治的緊張等もあり、雇用・所得環境の改善が見られる一方で、個人消費は停滞しており、引き続き先行き不透明な状況で推移しております。

当社グループの属する業界におきましても、企業の広告宣伝費の抑制の動きが継続する中、企業間競争の更なる激化に伴う受注単価の下落など、厳しい経営環境が継続しております。

こうした情勢のもと、当社グループでは印刷需要の集中する首都圏・関西圏における印刷関連事業の営業活動強化を継続するとともに、四国圏内でも既存取引先に対する印刷需要の掘り起こしを図るなど、業績確保に努めました。地方顧客の印刷関連需要減退に歯止めがかからず、売上高は53億9千万円（前年同四半期比2.3%減）となりました。利益面では、生産性向上に対する取り組みの推進や、前年同四半期に計上した緊急性の高い情報セキュリティ強化に関する費用は今期ありませんでしたが、売上が減少したことによる影響や電力費の上昇、設備保全にかかる費用が増加したことなどにより、営業利益は5千9百万円（前年同四半期比4.0%減）、また、貸倒引当金の解消や株式市況の好調により経常利益は1億6千9百万円（前年同四半期比18.0%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億円（前年同四半期比19.7%増）となりました。

なお、当社水性フレキソ印刷加工事業の基幹工場である「SEKI BLUE FACTORY」が本年6月30日に竣工し、10月22日より本格稼働を開始しております。

セグメントの業績を示すと、以下のとおりであります。

## ①印刷関連事業

企業の広告宣伝費の抑制傾向が継続、印刷需要が低迷する中、顧客ニーズに沿った企画提案営業の強化に努めたものの、地方の需要減退に歯止めがかからず、売上高は38億5百万円（前年同四半期比2.4%減）、生産性向上に対する取り組みで一定の成果があったものの、納期対応に関する費用や設備保全にかかる費用が増加したことなどにより、営業利益は7千2百万円（前年同四半期比19.2%減）となりました。

## ②洋紙・板紙販売関連事業

印刷需要の低迷に伴う市況の悪化や競争激化の影響などにより、売上高は2億5千6百万円（前年同四半期比19.6%減）、コスト低減に努めた結果、営業利益は2百万円（前年同四半期は3百万円の営業損失を計上）となりました。

## ③出版・広告代理関連事業

手頃な価格でランチを楽しめる「LUNCH PASSPORT」のビジネスモデルの全国への拡販、またそのビジネスモデルを活用し「2017笑顔つながえひめ国体」開催に合わせた書籍を発行するなど業績確保に努めましたが、既存メディアでの受注競争が激化する厳しい事業環境下、売上高は5億2千2百万円（前年同四半期比4.3%減）、3千4百万円の営業損失（前年同四半期は3千6百万円の営業損失を計上）を計上しました。

## ④美術館関連事業

セキ美術館では季節ごとに展示を入れ替えた所蔵品展を開催しております。売上高は1百万円（前年同四半期比6.0%増）、1千5百万円の営業損失（前年同四半期は1千7百万円の営業損失を計上）を計上しました。

## ⑤カタログ販売関連事業

オフィス関連用品通信販売業者に対する新規商品採用への積極的なアプローチやエージェントとして新規顧客開拓に努めた結果、売上高は8億3百万円（前年同四半期比6.8%増）、営業利益は3千4百万円（前年同四半期比18.4%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ3億3千6百万円増加し、175億8千3百万円となりました。これは主に水性フレキシ印刷加工事業に対する支払で現金及び預金が49億7千7百万円と連結会計年度末に比べ14億4千5百万円減少、建設仮勘定が21億3千7百万円と連結会計年度末に比べ15億7千8百万円増加、また投資有価証券が27億4千万円と前連結会計年度末に比べ9千5百万円増加したことなどによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ1億5千3百万円増加し、38億9千6百万円となりました。これは主に繰延税金負債が1億5千9百万円と前連結会計年度末に比べ1億5千万円増加したことなどによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ1億8千3百万円増加し、136億8千6百万円となりました。これは主に、その他有価証券評価差額金が3億2千8百万円と、前連結会計年度末に比べ1億3千5百万円増加したことなどによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、平成29年5月10日公表の通期の業績予想に変更はありません。今後、業績予想に関して修正の必要が生じた場合には、速やかに開示を行う予定であります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	6,423,325	4,977,709
受取手形及び売掛金	2,252,126	2,259,405
有価証券	201,014	99,646
商品及び製品	86,705	112,571
仕掛品	217,657	371,142
原材料及び貯蔵品	84,300	92,263
繰延税金資産	69,146	101,321
未収還付法人税等	1,343	10,643
その他	42,720	70,556
貸倒引当金	△69,544	△69,370
流動資産合計	9,308,794	8,025,889
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,638,987	2,650,138
減価償却累計額	△1,817,515	△1,842,694
建物及び構築物(純額)	821,471	807,444
機械装置及び運搬具	4,028,698	4,034,008
減価償却累計額	△3,104,316	△3,164,925
機械装置及び運搬具(純額)	924,381	869,083
工具、器具及び備品	1,673,750	1,713,289
減価償却累計額	△359,100	△366,879
工具、器具及び備品(純額)	1,314,649	1,346,410
リース資産	14,133	14,133
減価償却累計額	△4,122	△5,300
リース資産(純額)	10,011	8,833
土地	1,238,780	1,229,979
建設仮勘定	558,786	2,137,044
有形固定資産合計	4,868,082	6,398,795
無形固定資産		
ソフトウェア	19,241	16,275
その他	6,031	13,485
無形固定資産合計	25,272	29,760
投資その他の資産		
投資有価証券	2,644,368	2,740,141
長期貸付金	16,810	14,844
繰延税金資産	19,341	18,424
その他	869,369	360,617
貸倒引当金	△505,511	△5,419
投資その他の資産合計	3,044,377	3,128,608
固定資産合計	7,937,732	9,557,164
資産合計	17,246,526	17,583,053

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,272,836	1,215,165
短期借入金	50,000	50,000
1年内返済予定の長期借入金	73,988	126,988
未払法人税等	44,281	24,724
賞与引当金	120,350	118,181
その他	371,351	529,802
流動負債合計	1,932,808	2,064,862
固定負債		
長期借入金	1,203,602	1,140,108
繰延税金負債	9,159	159,564
退職給付に係る負債	354,146	364,426
資産除去債務	3,879	3,901
役員退職慰労引当金	91,838	1,851
未払役員退職慰労金	121,777	131,377
その他	25,599	29,966
固定負債合計	1,810,004	1,831,196
負債合計	3,742,812	3,896,058
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,201,700	1,201,700
資本剰余金	1,333,500	1,333,500
利益剰余金	10,946,267	10,997,280
自己株式	△503,459	△503,459
株主資本合計	12,978,008	13,029,021
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	192,912	328,398
退職給付に係る調整累計額	△29,434	△26,402
その他の包括利益累計額合計	163,478	301,995
非支配株主持分	362,228	355,978
純資産合計	13,503,714	13,686,995
負債純資産合計	17,246,526	17,583,053

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
売上高	5,519,698	5,390,751
売上原価	4,088,299	4,037,076
売上総利益	1,431,398	1,353,674
販売費及び一般管理費		
配送費	206,210	182,204
給料及び手当	444,149	457,466
貸倒引当金繰入額	8,964	-
賞与引当金繰入額	47,420	49,119
退職給付費用	17,115	17,613
役員退職慰労引当金繰入額	548	138
その他	644,771	587,428
販売費及び一般管理費合計	1,369,178	1,293,970
営業利益	62,219	59,704
営業外収益		
受取利息	13,224	34,510
受取配当金	16,576	17,909
物品売却益	14,426	15,066
貸倒引当金戻入額	10,236	22,361
仕入割引	4,837	4,759
投資事業組合運用益	785	-
その他	25,366	28,820
営業外収益合計	85,452	123,427
営業外費用		
支払利息	506	5,586
売上割引	641	641
投資事業組合持分損	-	2,570
賃貸収入原価	1,507	1,884
その他	1,106	2,577
営業外費用合計	3,761	13,261
経常利益	143,910	169,870
特別利益		
役員退職慰労金戻入額	4,587	-
固定資産売却益	6,111	138
投資有価証券売却益	650	10,199
特別利益合計	11,348	10,338
特別損失		
固定資産除却損	662	3,189
投資有価証券売却損	35	3,869
固定資産売却損	-	848
特別損失合計	698	7,907
税金等調整前四半期純利益	154,560	172,301
法人税、住民税及び事業税	53,041	13,528
法人税等調整額	11,765	58,484
法人税等合計	64,807	72,012
四半期純利益	89,753	100,288
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	5,403	△709
親会社株主に帰属する四半期純利益	84,349	100,998



## 四半期連結包括利益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
四半期純利益	89,753	100,288
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△66,788	135,445
退職給付に係る調整額	3,215	3,086
その他の包括利益合計	△63,572	138,531
四半期包括利益	26,180	238,819
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	21,395	239,515
非支配株主に係る四半期包括利益	4,784	△695

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	154,560	172,301
減価償却費	169,959	140,552
有価証券売却損益(△は益)	△614	△6,330
投資事業組合運用損益(△は益)	△785	2,570
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△1,371	△500,265
賞与引当金の増減額(△は減少)	△3,310	△2,168
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	3,918	14,730
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	548	△89,987
受取利息及び受取配当金	△29,800	△52,420
支払利息	506	5,586
有形固定資産売却損益(△は益)	△6,111	709
有形固定資産除却損	662	3,189
のれん償却額	12,770	-
売上債権の増減額(△は増加)	192,785	492,721
たな卸資産の増減額(△は増加)	△109,345	△187,315
仕入債務の増減額(△は減少)	△181,608	△57,670
未払役員退職慰労金の増減額(△は減少)	△16,377	9,600
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△10,263	△27,720
その他の流動負債の増減額(△は減少)	11,549	83,930
その他の固定負債の増減額(△は減少)	△860	△620
小計	186,811	1,393
利息及び配当金の受取額	30,501	52,305
利息の支払額	△506	△5,586
法人税等の支払額	△136,964	△25,231
営業活動によるキャッシュ・フロー	79,842	22,880
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△1,124,058	△1,064,064
定期預金の払戻による収入	1,224,056	1,064,052
有価証券の売却による収入	50,000	200,000
有形固定資産の取得による支出	△75,806	△1,636,255
有形固定資産の除却による支出	△250	-
有形固定資産の売却による収入	6,541	22,377
無形固定資産の取得による支出	-	△995
投資有価証券の取得による支出	△11,178	△257,241
投資有価証券の売却による収入	48,836	261,339
持分法非適用関連会社株式の取得による支出	△2,550	-
貸付けによる支出	△6,910	△2,620
貸付金の回収による収入	6,365	4,586
その他	39,925	8,409
投資活動によるキャッシュ・フロー	154,972	△1,400,411

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△11,558	△10,494
非支配株主への配当金の支払額	△5,554	△5,554
配当金の支払額	△49,985	△49,985
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△1,507	△2,063
財務活動によるキャッシュ・フロー	△68,604	△68,096
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	166,209	△1,445,627
現金及び現金同等物の期首残高	2,930,485	4,550,697
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,096,694	3,105,070

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第2四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)

## 1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成28年6月9日 定時株主総会	普通株式	49,985	12	平成28年3月31日	平成28年6月10日	利益剰余金

2. 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間の末日  
後となるもの

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成28年11月2日 取締役会	普通株式	49,985	12	平成28年9月30日	平成28年12月1日	利益剰余金

当第2四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)

## 1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成29年6月8日 定時株主総会	普通株式	49,985	12	平成29年3月31日	平成29年6月9日	利益剰余金

2. 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間の末日  
後となるもの

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成29年11月1日 取締役会	普通株式	49,985	12	平成29年9月30日	平成29年12月1日	利益剰余金

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					合計
	印刷関連事業	洋紙・板紙 販売関連事業	出版・広告代 理関連事業	美術館 関連事業	カタログ 販売関連事業	
売上高						
外部顧客への売上高	3,899,997	319,549	546,070	1,306	752,772	5,519,698
セグメント間の内部売上高 又は振替高	144,914	578,726	15,697	—	—	739,339
計	4,044,912	898,276	561,768	1,306	752,772	6,259,037
セグメント利益又は損失(△)	90,154	△3,180	△36,181	△17,227	28,961	62,527

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容  
(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	62,527
セグメント間取引消去	△307
四半期連結損益計算書の営業利益	62,219

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					合計
	印刷関連事業	洋紙・板紙 販売関連事業	出版・広告代 理関連事業	美術館 関連事業	カタログ 販売関連事業	
売上高						
外部顧客への売上高	3,805,888	256,997	522,846	1,385	803,633	5,390,751
セグメント間の内部売上高 又は振替高	132,996	556,469	16,403	—	—	705,869
計	3,938,884	813,466	539,250	1,385	803,633	6,096,620
セグメント利益又は損失(△)	72,819	2,605	△34,617	△15,901	34,289	59,195

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容  
(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	59,195
セグメント間取引消去	508
四半期連結損益計算書の営業利益	59,704